

動体顔認識機能を内蔵

三宅 次世代万引防止ゲート

【広島】三宅（広島市佐伯区、三宅正光社長、082・941・551

1）は、動体顔認識機能

を内蔵した次世代万引防

止ゲート「iGATE」

を完成、3月下旬に1号

機を流通大手に納入す

る。価格は250万円の

予定。保守込みで月額6

万円の定額サービス提供

方式でも販売する。代理店網を整備し、3年後をめどに1000店舗の納入を目指す。

インターネット・プロ

トコル（IP）カメラ2

台を内蔵したゲート部、

天井カメラ、顔認識ソフ

トウェアなどで構成す

る。

万引防止タグ付きの未

精算商品を持つ人物がゲ

ートを通過すると顔を認

識。顔画像を自動で切り

出して履歴として記録す

る仕組み。登録人物が再

来店するとデータベース

と照合し瞬時に判断し、

アラームを表示して通知

する。

認識率はマスクや帽子

などを深く着用している

場合を除けば99%以上。

顔の向きや両目間の幅な

どから判断するため、髪

形や眼鏡などにも左右さ

れない。万引防止だけで

なく学校などのセキュリティ

ティ、サービス業など

での顧客満足度向上、老

人施設や病院などでの入

退室管理などの用途もあ

ると見ている。新たに導

入するサービス提供方式

は、リースとは異なり3

年契約で保守込みで提供

する方式。常にバーショ

ンアップを受けられるほ

か、3年後にはパソコン

も更新する。費用負担が

少なく、比較的小規模の

企業でも導入しやすい。

三宅は96年にアナログ

カメラを搭載したゲート

を商品化しており、20年

以上の実績がある。